

Live in Style

上質な暮らし方を追求するライフデザイン誌 【リブ イン スタイル】

株式会社 ハウスプロ

Vol. 88

【特集】愛犬とともに元気に過ごす家
◆ドッグアロマセラピーを活用してストレス知らず
◆快適なテラスで、愛犬も家族もリラックス



愛犬とともに元気に過ごす家

空間や空気環境について

犬にとっての家とは、広すぎても狭すぎても落ち着かないもの。ゆったりと横たわれる空間があり、テラスなど適度な運動ができ、自然に触れられる場所があれば十分です。床上50cmで暮らす彼らの健康のため、ハウスダストにも配慮を。

毎日の習慣で危険を避ける

子育てと同じように、誤飲事故を防ぐため、危ないものが手に届く場所に転がっていないよう、扉をきっちりしめる収納で対策をしておきましょう。

騒音や気温にも注意する

犬は音に敏感に反応します。テレビやスピーカーのそばや、外部の音が聞こえる窓際などヘッジを置くことは避けたいところです。また気温が上昇しやすい2階や最上階なども避けましょう。



犬の足に優しい床材を選ぶ

フローリングの床や階段にカーペットを敷いたり、滑り止めの対策を。

お天気のいい日や風が爽やかな日は、愛犬を連れて公園へお散歩にいきたくなりますね。動物愛護大国イギリスでは、何世代にも渡る犬との生活が定着しており、どんな大きな犬でも家族の一員として家の中で一緒に暮らすのが基本。電車、バス、地下鉄にも無料で乗車可能です。「犬は番犬として、庭の犬小屋で飼うもの」という考え方をしていた日本でも、昭和の時代にはあまり認識されていなかった「ペット=家族」という構図が時代の流れと共に定着。近年では小型犬が人気を集めたことも手伝い、屋内でペットと人が共生するというスタイルはごく自然な風景となりました。ペットと共に過ごす家はどんな環境でどんな間取りが快適なのか、一緒に考えてみましょう。

「愛犬の居場所を考えた」レイアウトのすすめ

室内で犬を飼うことが主流になってきている現在、気を付けなければならないのは、「犬にも自分だけのスペースと時間を確保してあげる」ことです。居場所を作らないとどうなるかといえば、ストレスがたまり、「無駄吠えをしてしまう」、「いざ自分だけになると留守番ができない」などの問題が浮上してきます。犬は本来群れを好む動物なので、人のそばにいるのは理に適っているのですが、常に一緒というも気が休まりません。一番理想的なのは、家族の気配を感じながら、視線を遮ることができそうな場所を作っておけることです。

例えば、リビングの片隅や、人がよく通る階段の下、またはキッチン収納のそばなどに、ゲージやベッドを置いてあげましょう。入っている時はそっとしておくのが大事。



犬がいても清潔感を保つには

抜け毛対策をしっかりと

犬の毛は軽く舞い上がりやすいので、家具の上に落ちやすく、日常的にカーペットに絡まっています。人間のアレルギー原因となることもありますので、掃除機と一緒にローラー式粘着テープも活用し、抜け毛の散らかりを防ぎましょう。

トイレ掃除は週1回

ペットシートやトイレ用シートの進化で、以前よりもかなり臭いの広がりは抑えられるようになりましたが、手入れ次第で悪臭はすぐに出てきてしまいます。こまめな清掃はもちろん、週に一度はトイレを丸ごと洗って、清潔さを保ちましょう。

犬の体もぬかりなくお掃除

日常はもとより、春と秋の抜け毛の季節はブラッシングを入念に。ネットや専門店では犬種に応じた様々なブラシが手に入ります。定期的トリマーに通ったり、爪を切っておくなど、気を配りましょう。ドッグアロマセラピーなどを取り入れ、体に害のない消臭剤を使うことも選択肢のひとつです。



★ 手作りのライフスタイルを楽しむ

ドッグアロマセラピーを活用して、ストレス知らず。

ドッグアロマセラピーが話題になっています。芳香浴、アロマスプレー、マッサージ、温湿布、足浴などが挙げられますが、ここでは簡単に自宅でできる方法をご紹介します。一番シンプルな方法は、大きめのカップにお湯を入れ、その時の犬の症状に合った精油を1滴たらすだけ。これをベースとして、ボトルに入れスプレーしてあげたり、足湯をしながらマッサージしてあげたり、と犬が喜ぶ方法で活用しましょう。お湯が冷めたら、熱湯を注ぐとまた香りが復活します。

気分に合わせてエッセンシャルオイルの選び方

- 内向的で臆病なストレス型の犬に……オレンジ、カモミール
- テンションがあがりやすい犬を冷静にさせる……ペパーミント
- 緊張をほぐし炎症や痛みをやわらげる……ラベンダー
- 殺菌したい・リフレッシュしたい時に。止血剤としても……レモン
- ノミよけ・虫よけ・殺菌・消臭に……レモングラス



特集

愛犬とともに元気に過ごす家

犬と家族が毎日を楽しむための住まい方の活用術

Trend Style

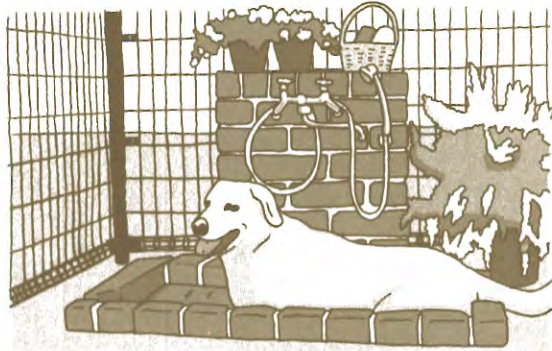
快適な「テラス計画」で、犬も家族もリラックスして、さわやか生活。

青い空が広がる天気の良い日は、なぜか外に出たくなります。太陽の光や風を感じながら一緒に和めるテラスがあれば、人もペットも楽しく元気にすごせますね。犬が自由に走り回るスペースがあれば、運動不足も解消して笑顔があふれ大満足です。リビングから直接出られるウッドデッキ、土間スペースや、タイル張りの中庭を造るなどして、ゆるやかに外と内がつながる工夫もいいですね。飼主も、抜け毛やにおいが気にならず、それでいて十分に触れ合う事ができるので、快適なテラスはペットとのストレスフリーな関係を保つことに一役買います。テラスがあることのメリットや見落としがちな留意点などをご紹介します。



テラス近くに専用シャワー

テラスに続く室内、またはデッキ近くに専用シャワーコーナーを設置すれば、お散歩帰りに足を洗うための「フットシャワー」として、また雨の日の泥落としに、と活躍します。温水ならば寒い冬でも安心です。もし室内ならばその近くに収納ラック等を設置し、ペット用のシャンプーやタオルなどを収納しておく、毎日のお散歩もスムーズです。また、テラスと同じ床タイルにすることで、空間的な一体感をもたせることもできます。ここから散歩に出る事もあるので、外から施錠できるようにするなど、防犯上の配慮も忘れずに。



雨の日にもインナーテラスで元気に。快適に。

近年の一軒家の間取り計画で人気を呼んでいるのが、インナーテラス。冬の寒い日や、夏の日差しの厳しい時期、また外出がしにくい梅雨などでも安心して愛犬とくつろぐことができます。タイルやコルクの素材にして



おけば、晴れの日と同じように動くことができ、のびのびと遊べます。さらに、近隣からの視線を気にすることなく、紫外線よけやアレルギー対策にも一役買います。室内で「安全」と「開放感」を同時に味わえるのも魅力です。

インナーテラスのメリットとは

- 安全性：敷地が交通量の多い道路に面している場合、愛犬を安心して遊ばせることができる。
- 愛犬との距離：インナーテラスを一段低くしてゲージを置けば、愛犬が「自分の居場所」と理解。
- 開放感：リビングと庭の中間地点にあり、インテリアとしても開放感をもたらす。悪天候で外出が困難でも愛犬が受けるストレスは、最小限におさえられる。

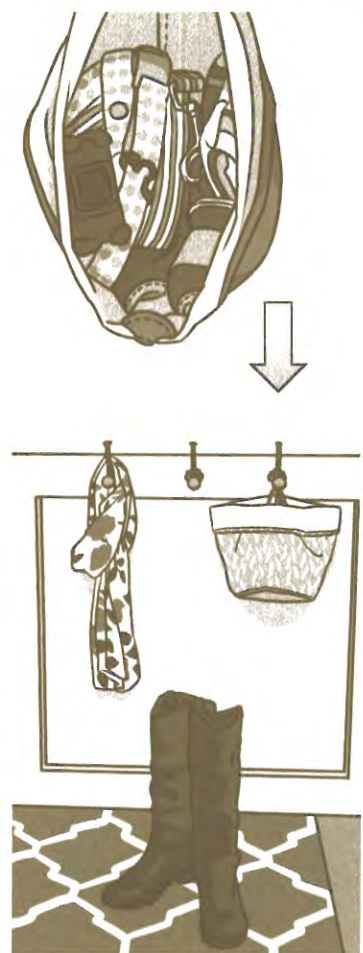
テラスや縁側でイヌ友とお茶会を



子供つながりのお友達とは一味違う、ワンちゃんつながりのお友達。散歩中に知り合った人々と、共通の話題で会話にも花が咲きます。外のドッグカフェもいですが、わが家に招いて、テラスでお茶会はいかがでしょう？犬たちは伸び伸びと遊びまわり、飼い主はお茶や食事をしながら、愛犬の話で盛り上がる。風通しの良いテラスで、愛犬たちも、飼い主も、快適で楽しい時間を過ごすことができます。マナーを統一するためにも、トイレやシャワーを準備しておきたいですね。

犬グッズの収納を確保してお散歩へGO!

お散歩は毎日のことなのに、出かけるたびに「あれはどこだっけ？」と探しているうちに時間が遅くなっていませんか？日々使うリードやごみ袋、シャベルなどは、まとめてトートバッグに入れフックにかけておけば、靴をはいてからでもさっと持てるので便利です。また、紫外線よけのスカーフや帽子、



スニーカーなども近くにあると外出がスムーズですね。その他、もろもろの犬グッズは収納が困りもの。そこで、インナーテラスやペット用シャワーの近くにスペースが確保できる場合は、棚をひとつ用意すると全ての犬グッズが一カ所にまとまります。犬用のタオルや雑巾、寒い時に着せるセーターやブランケットまで、外と内をつなぐ動線上に必要なものがまとまっていれば無駄がありません。湿気に弱いドッグフードなどは、缶に入れるなどして、対策を考えましょう。欧米では古くからドッグシェルフなど犬専用の家具もあり、水を飲ませるボールも簡単に安全に備え付けられるものが多く出回っています。



散らかりがちなお散歩グッズや、グルーミンググッズは大きめの缶に仕切りをつけてひとつにまとめておきましょう。テラスの隅や靴箱の中など取り出しやすい場所へ置いておきましょう。

大事な家族である犬のストレスを見逃さないで

家の環境・家族の関係はいつも快適か

見晴らしの良いテラスやバルコニーが、ペットにとって快適だとは必ずしも言えません。周囲が見渡せる環境は、犬にとっては警戒すべきテリトリーを増やすことになり、無駄吠えなどの問題行動をおこす場合もあります。いつも人と一緒に居ることや来客なども、時にはストレスの原因となります。犬の習性を理解し、環境に配慮してあげることもまた大切です。



熱中症

猛暑による熱中症の恐れは、人間だけでなく犬も同じリスクにさらされています。犬は汗腺が限られた部位にしかなく、全身で汗をかけないため、体に熱がこもりやすくなります。汗をかいて体温調節ができないことは、人間以上に熱中症対策が必要です。体温の上昇、水分不足などになっていないか、飼い主がつねに気を配りましょう。庭にシェードをつけるなど、気温と向き合いながら対策を。

世界のインテリア
ブルターニュ編
From France



ブルターニュには多くの巨石記念物と膨大な量の中世建築物が存在します。住居もほとんどが石造りで、今なお昔と変わらない工法が用いられています。硬い花崗岩が使われているため造形はシンプル。平屋風の2階建てが多く、内部はゆとりあるスペースを確保しています。

石づくりの丈夫な建物で四季の温度調整を

高温多湿、寒冷乾燥の日本では建材に木を使う事が多いのに対し、フランス北西部で長い間造り続けているのは石の建物。その硬さゆえ加工が難しく高い技術を要しますが、火に強く風化しにくく、床下の通気に神経質になる必



要もありません。気密性に優れ、外気温の影響を受けにくいので外が暑くても室内はひんやり涼しく、外が極寒の冬でも暖か。暖炉に火を入れれば、家全体が適度に暖まります。耐久性も良いので親から子へと代々受け継いでいけるのも魅力。



オープンテラスで楽しむワインで、会話もはずむ

アルモリカ山塊の西端に位置するため、丘が多く存在するブルターニュ地方。高台のオープンテラスで、広大な景色を眺めながらワインを楽しむ時間は格別です。食事やお茶は一人ではなく、必ず「誰かと一緒」を最も大切にしているフランスの人々。美味しいワイン、気のおけない仲間たち、温かな海洋性気候も手伝って、前菜の時点からおしゃべりは止まりません。

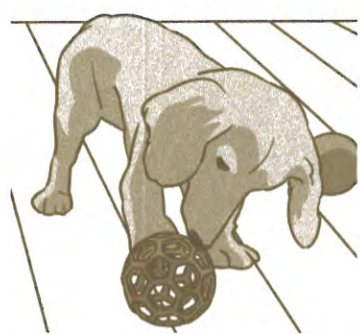


おもちゃ入れ替えのススメ

面白いと評判の高いおもちゃなのに、うちの犬はすぐに飽きてしまう...そんな悩みはありませんか?犬の好みにより神経質になる必要はありませんが、まずはおもちゃにランクをつけて、用途に合わせて選んでみましょう。たとえば特別面白いおもちゃは、独りでお留守番の時などに限って与えること。犬も



徐々にそのパターンを理解するようになります。普段使いのおもちゃも2セットくらいに分けて、時々入れ替えたり、忘れた頃に出すようにすれば、飽きにく



くなります。注意すべき点は、噛んでも安全であること。「噛む専用」のおもちゃもありますが、噛んでいるうちに中のプラスチックが出てきてケガをしてしまう恐れもあるので、破損がないか時々チェックしてあげましょう。収納場所は、犬が勝手に取り出せない高さや工夫があり、飼い主にとっては使いやすい場所が良いですね。

フランス北西・ブルターニュのシンプルライフ

海を渡ってきたケルト人が建国したと言われる、フランス北西部のブルターニュ。入り江に小さな町が点在する、国内屈指のリゾート地です。その華やかな響きとは対照的に人々の暮らしはとても質素。物を大切にする精神が根底に流れ、家具や洋服、家までも可能なものは何でも自分で作ります。自然と共生するシンプルライフがここにあります。

特集

ペットと共に
元気に過ごす家

犬と家族が
毎日を楽しむための
住まい方の活用術

無駄なものがないフランス的な美しい生活を

フランス生活と言えば洗練されてカッコいいイメージですが、実態はとことん無駄を省いた想像よりも地味な生活。「ブランド物の価値は認めるけれど自分に似合うかは別」と意識もいたってクール。食生活も質素です。各地で開催される「交換会」はDIY精神旺盛なお国柄が象徴されています。古着と雑貨の交換から手作りお菓子とヘアカットなど珍しい交換まで。欲しいものがある時は「本当に必要か」「他の物で代用できないか」を熟慮します。コンビニがなく自動販売機も少ない古い町並み、独自文化を継承するブルターニュも例外ではありません。無駄をそぎ落としスッキリと美しく暮らす人々は心温かく親切です。



クレープ台があるキッチン、本場ブルターニュならではの

ガレット(そば粉のクレープ)はブルターニュを象徴する郷土料理。具は生ハム、チーズ、卵などが一般的です。クレープパンはまさに一家に



一台。キッチンのガス台に並んで独立スペースが確保されていることから、使用頻度の高さが伺えます。伝統的なクレープはそば粉で塩味の食事用ですが、現在では小麦粉を使った甘いデザートクレープなど種類も豊富。クレープに合わせる飲み物はブルターニュ名産のリングの発泡酒、シードルです。

暖炉のまわりで、エコに、家族憩いのひとときを

フランスでは、街から離れた郊外ではストーブを使うよりも暖炉が一般的。薪を割ったり、温度を一定に保つために炎をチェックしたりと管理は楽ではありませんが、パンやクレープ用の焼き窯がついていたりして他の用途でも楽しめます。経済的なのも嬉しいところ。暖かな炎が家族みんなを癒します。



犬にも専用のクローゼットを

四季がある日本では、犬も体温調整が必要です。そこで犬の専用のクローゼットも用意しておきましょう。ジャケットなどはオシャレだけではなく、必要になる場合があります。たとえば、高齢になると暑さ寒さに弱くなり、冬のお散歩が辛くなりますが、ジャケットでカバーしてあげる事ができます。また、公共の交通機関を使う時などは、ジャケットを着せる事が抜け毛防止にもなり、周囲の方への配慮にもなるのです。夏にはメッシュ素材の服に水をかけて着せてあげれば、UV対策はもちろん暑さ対策にも。

ただし、犬の服は体臭が残りやすいものです。おもちゃの収納と同様に、クローゼットも通気があるようにするか、できるだけ余裕のある収納空間にしましょう。服に装飾物がある場合は誤食にも注意が必要です。犬が動きづらそうにしている時は脱がせてあげてください。収納家具は害の少ない塗料で、角は丸く処理してあるとさらに安全です。



気になりました 気に入りました...

機能性ばつぐん! スタイリッシュなドッグケアアイテム

かわいい愛犬たちとの暮らしを、より一層楽しく豊かにする、選りすぐりのアイテムをご紹介します。スタイリッシュで、かつ役に立つ、優秀アイテムをラインナップ。



¥3,100-

ワンちゃんとお出かけをもっと便利に、快適に。

エイチツーオー・フォー・ケーナイン

「ペット用水飲みボトル H204K9」

ペット専用ステンレス水筒「H204K9」は、大切なワンちゃんの健康を守るために生まれたボトル。体内に占める水の割合が50~80%という犬にとって、水分補給は欠かせない行為であり、我々人間と同じくらい重要な意味があります。H204K9は、いつでも、どこでも、必要な時に、必要なだけ水分を与えてあげて欲しい、という想いのもと、ボトルのデザイン設計から材質選定に至るまで、とことん犬の目線で商品開発を行ってきました。その結果、普段のお散歩時はもちろんのこと、海や山、そして砂漠に至るまで、ありとあらゆる状況を想定し、どこでも飼い主が立ったまま、水を与えてあげることができる設計になっています。軽量で、持ち運びもしやすく、従来のペットボトルでは実現できなかった『耐久性』と『デザイン性』と『利便性』を兼ね備えた、ボトルの誕生です。



株式会社ルー Cran
Tel: 043-205-1024
rookcran.com/h204k9/

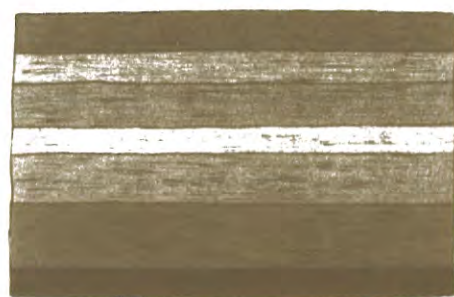
※猫ちゃん派に「CatCrib」もあります

サイズ: 高さ26cm(カップ部含む)、底部直径7.5cm 重量: 約225g
容量: 約750ml 材質: 本体: ステンレス、カップ: プラスチック
付属品: カラビナ カラー: グリーン、レッド、ライトブルーなど
企画: アメリカ合衆国、製造: 中国

玄関で土を落とす、マナーの習慣づけを

チルウィッチ 「Chilewich ドアマット」

長年ファッションアイテムを手がけてきたデザイナーのサンディー・チルウィッチらしい、太さと細さをミックスさせた大胆なボーダーのマット。鮮やかなカラーにセンスと遊び心を感じます。玄関マットにすれば、殺風景なエントランスをモダンな雰囲気に演出できます。原料に染みや匂いの原因となるバクテリア、菌、カビの発生を抑制する性質があるので清潔にお使いいただけます。普段のお手入れは掃除機でホコリやゴミを吸い取る。汚れた時やもっときれいにしたいときは水洗い。天日に干すとすぐに乾くのでお手入れも簡単です。Chilewichのフロアマットは、酸やアルカリ、また日光にも強く、難燃性・耐摩耗性・耐水性に優れており、害虫やカビにも冒されにくいという性質があるのでペットのいる家にもおすすめ。エントランス、バルコニー、キッチンなど、多目的にご使用いただけます。



¥8,400-

サイズ: 約高さ45.5cm×幅71.0cm(±1cm)の誤差がある場合があります
材質: 塩化ビニル
生産国: アメリカ合衆国

FULLangle
Tel: 06-6882-8181
www.japan-interior.com

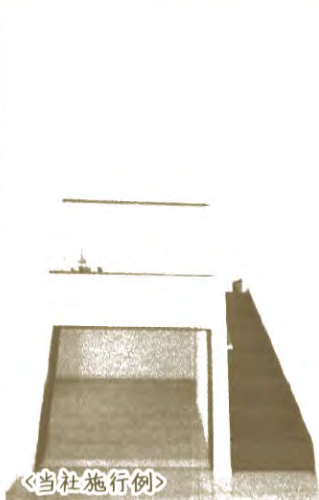
I'm Home

ハウスプロがおすすめする暮らし方

Vol.10 ペットと暮らす生活

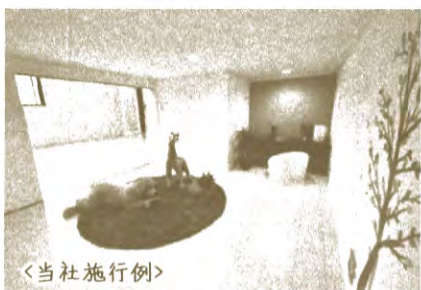
暮らしに潤いと安らぎをもたらしてくれる、ペットとの生活。今では留守を守るためにペットを飼うと考える人は減り、家族の一員として共に生きるパートナーとしての位置づけが一般的と言えるでしょう。動物としての特性や性質が異なる、わたしたち人間と共生するペット達にとって、どのような環境づくりが好ましいかを考えていきましょう。

「ペットのための空間づくり」



〈当社施行例〉

同じ空間で生活するからこそ、安心できる専用スペースを設けてあげることが大切。都市部の住宅ではなかなか確保しづらいスペースではありますが、「天井の低い空間の上にもうひとつ部屋をつくる」と言うプランニングであれば、それぞれの生活空間を狭めることなく実現することができます。当社ハウスプロがご提案する“蔵”収納は、愛犬や愛猫の居場所としてもちょうどいい、多目的に使えるスペースです。また、滑りやすいフローリングは犬や猫にとって歩きにくく、関節を痛める原因にもなりえます。滑りにくい無垢材のフロアは木の質感がやわらかく、しっかりとした歩行感。人にもペットにも優しい、心地の良い素材です。地上では味



〈当社施行例〉

わえない開放感を感じられる屋上庭園は、家族とペットで楽しむプチリゾートガーデン。四方を囲われているので愛犬が道路に飛び出す心配もありません。屋上で一息つく傍らで愛犬が自由に遊び、遊び疲れたら芝生で寝転がる。余暇を楽しむのにちょうどいい、あたらしい暮らしのスタイルです。



〈当社施行例〉

ご来場プレゼント

本誌「Live in Style」をお持ちのうえ、店舗・オープンハウスへお越しください。先着20名様に季節のオリジナルギフトをプレゼント! 物件の詳細はHPまたはお電話にてお問い合わせください。



住み替えしませんか? もっと心地よい暮らしに。 House Pro

HOUSEPRO PLANNING

センチュリーガーデン習志野台4-II

6m道路、カースペース2台のゆとりある住環境。スキップフロアのサブリビングとスカイバルコニーのある家。



センチュリーガーデン習志野台4-V

空間の演出効果が高い「らせん階段」を採用した、日々の暮らしをおしゃれに楽しむ家。



DesignStyle by HOUSEPRO

6つの異なるコンセプトから選ぶ、規格型セミオーダー住宅



「Style-Familia」

住まう家族にぴったりのプランニングを全134パターンからご提案。子育て世代に配慮した家事動線が特徴のプランやアウトドアライフを充実させるプラン、北向き専用のプランなど。遊び心と利便性に富んだ、6つのスタイルをご紹介します。

Stylish & Smart Life Creation 住まいをお洒落に愉しもう。



センチュリー21ハウスプロ

素敵に! 自分らしく! そして快適に!

〒274-0063

“ワンランク上の快適な毎日”を送っていただきたいと考える当社の「コンセプトデザイン住宅」は随時モデルハウスを公開しています。

千葉県船橋市習志野台3-18-9 フラワービル1階

TEL 047-496-0001 FAX 047-496-9000

MAIL info@c21housepro.com

URL http://www.c21housepro.com/

ハウスプロ